

「よいよい自分をめざす。」(ならぬものはならぬものです。)

1学期の終業式に次のような話をしました。「いいとこさがしでよいよい自分を・・・」ということと「ならぬことはならぬものです」の二つの視点で話しました。

今日の朝、皆さんと会って「お早うございます。」と挨拶していると、1年生が嬉しそうに「先生明日から夏休みなんだよ。家族みんなでお出かけするんだ。」と楽しそうに話してくれました。それから、今年もこんな挨拶を返してくれる3年生の子がいました。

「先生、1学期の間ありがとうございました。2学期もよろしくお願いします。」「はっ、はい。丁寧なご挨拶ありがとうございます。」思わず背筋を伸ばし、挨拶を交わしました。

そうです、皆さんが1学期のあいだ元気に過ごせたのはいろいろな人にお世話になって、無事に元気に過ごすことができたのです。だから、「ありがとう」という気持ちのもてる子はとてもすてきですね。

さて、今日は終業式、どの子にとっても、きっといろいろなことがあった1学期。

みんなそれぞれに、毎日毎日ががんばって、今日は1学期最後の日。そして、明日からみんなの楽しみな夏休み。

4月の始業式で「学校はできないことをできるようにするところ。1学期はどんなことをがんばろうか、自分で見つけてください。」という話をしました。

皆さんはこの1学期にどんなことができるようになりましたか。そしてどんなことをやり残してしまっただしょう。

今日は終業式。そのことを考える日。

1学期にできるようになった「いいとこさがしの日」。先生たちが皆さん一人一人のことを思い浮かべながら「いいとこさがし」をして、桃五小の皆さん一人一人ががんばってできるようになったことを「つうしんぼ」で教えてくれる日。

そして、こんなことをがんばるともっともっと素敵な子になれるよって、みんなが努力できるといういいなこと「いいとこさがし」を手伝ってくれる日でもあります。

だから、きょうはみんなの「1学期のいいとこさがし」「これから始めるいいとこさがし」の日です。桃五の子、一人ひとりのいいところが見つかるといういいなと思います。

さて、1学期の間、「元気に・仲よく・楽しく」すごせるようにしよう、とお話ししてきました。そして、そのためには「元気に→危ないことはしてはいけない。」「仲よく→人に迷惑をかけてはいけない。」「たのしく→きまりはきちんと守る。」の三つの決まりを守りましょう、とお話ししてきました。皆さんは守れるようになりましたか……。とても大切なことです。

およそこのような話です。

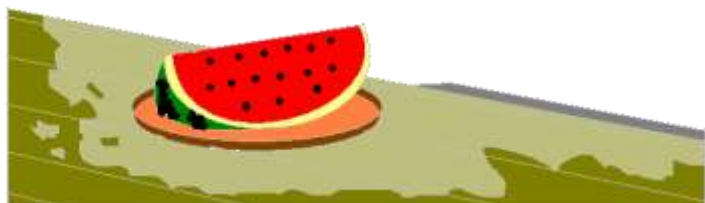
自分のよさを見つけ、自分を好きになり自己肯定感を高める。とても大切なことです。

けれども、それだけでは、ただのわがままや自分勝手にもなりかねません。

ですから、自分を大切に人とともに充実した人生を歩んでいくには、そのための基となる、人を大切にする心情や社会性、規範意識等をきちんと身につけ、「自分も人も大切にする」心情を培わねばなりません。

チーム桃五、こんなことから始めています。

- 人をいたわりあいさつします。
- 正直にありがとうございますを言います。
- がまんをし、ひきょうなふるまいや弱い者いじめはしません。
- ※やってはならぬ。やらねばならぬ。ならぬものはならぬものです。



2学期も子どもたちの心を磨くため職員一同力を尽くしてまいります。よろしくお願いいたします。